



大地の恵みを人が奏でる だれやめの郷

広報

いさ



© 平成 24 年度 施政方針

2012.4

ISA City Public Relations No.81

未来志向の創造力

第1回伊佐市議会で隈元市長が平成24年度施政方針を発表

※紙面の都合により抜粋したものを掲載します

本年度は、伊佐市総合振興計画の具体的方針に沿った取組みを積極的に進め、市民との連携を施政の根幹に置き、市政運営に努めます。キーワードとして「未来志向の創造力」を掲げ、未来の伊佐市にいつでも住み続けたいと感じるまちにするために、絆・思いやりを持ち、清明な姿勢で創造力を高めていく取組みを進めます。

「市民だれもが活躍できる自治づくり」

「市民協働の体制づくり」を昨年引き続き重点施策として取り組みます。

校区コミュニティ協議会については、地域の素材や人材を活かした「まちづくり会議」を行い、地域が自ら考え、自らまちづくりに携わる体制づくりを支援します。

伊佐市総合振興計画実施計画により、政策・施策の実現に向けた取組みを進めるとともに、集中改革プランに基づく行財政改革も積極的に推進します。

また、市民の安全の確保と安定した財政運営のために、積極的な基金積立を行います。

急雇用創出事業等を行うことで雇用創出を図ります。

地域ブランド商品の確立では、地域資源を活用した農工商連携による新商品開発などに取り組みます。

伊佐米の推進では、首都圏での販売や香港・マカオにおいて米の販路開拓を行い、市場のシェア確保に向けた取組みを進め、麴用米生産は、水田40haを予定して自立した生産体制が整うように支援します。

未来の伊佐の農業を担う新規就農者の確保に努め、農家の高齢化と担い手不足解消に努めます。

園芸振興では、ブランド野菜指定へ向けて、かぼちゃ・ゴボウ・金山ねぎの新規栽培農家と耕作面積拡大に対する支援や、降灰による作物被害対策を講じます。

畜産振興では、多頭飼育者の育成や規模拡大を支援するため、優良種雌牛保留導入事業、牛舎施設整備事業、家畜防疫対策事業を実施します。また、えびの市、人吉市と家畜伝染病の防疫業務に関する相互協定を結びましたので、今後連携を強化して防疫の初動体制の確立を図ります。

森林の整備では、間伐の実施や、伐採跡地の再造林、保安林の整備など各種事業を導入して健全な森林づくりに取り組みます。また、森林施業の集約化、路網と高性能

林業機械を組み合わせた効率的な作業等により、林業生産性の向上を図ります。

特用林産物では、たけのこ、しいたけなど地域特性を生かした産地づくりを進めます。

有害鳥獣による農林産物等の被害防止のため、計画的な有害鳥獣の駆除等を行うとともに、鳥獣処理施設を活用したシカ・イノシシ肉の消費拡大に努めます。

商工業では、市街地商店街活性化事業により、空き店舗を活用した新たな事業展開を支援するとともに、商工振興資金利子補給事業を拡充します。

観光では、観光資源の整備や積極的なPR活動を展開します。曾木の滝公園に駐車場と多目的トイレを整備します。

定住促進では、移住体験住宅を活用して伊佐市への移住PR活動を行います。また、定住促進空き家活用事業やツーリズム推進事業も活用します。

新たな取組みとして、「出会い応援事業」を企画し、若い世代の交流と定住促進を図ります。

「自然と調和した快適な生活空間づくり」

「道路・公共交通体系の整備」を昨年引き続き重点施策として取り組みます。

道路整備では、地域の経済対策

の観点から、公共工事を確保することで雇用対策にも配慮した事業を進めます。橋梁では、概略・詳細点検を踏まえ長寿命化修繕計画を策定します。

地域公共交通では、菱刈地区と曾木・針持地区に続き、布計線、平出水線、小川内線においても乗合タクシーを運行し、安全で効率的運行を図ります。

公営住宅では、長寿命化計画に基づき計画的に改修・建替等を行い、暮らしやすい住環境づくりに努めます。

木造住宅新築等の建築主や合併浄化槽・太陽光発電システム設置者に対して、雇用促進や業界育成・木材の利用促進の視点から助成します。

不法投棄の防止策として、パトロールや看板の設置などの防止対策を実施します。

上水道事業では、健全運営のもと計画的に事業の推進を図り、安全な良質の水を安定的に供給します。

暮らしの安全では、交通安全意識の啓発の取組みを進めるとともに、地域ぐるみの防犯、児童生徒の安全確保のための青パト隊の活動を支援します。

防災対策では、局地的な豪雨が



頻繁に起こるようになってい
ことから、伊佐市地域防災計画を見
直します。また、災害時要援護者
避難支援マニュアルに基づき、要
援護者名簿の更新、一人ひとりの
支援に対する個別計画を策定しま
す。

消防団では、消火活動に必要な
消防ポンプ自動車などを計画的に
更新し消防力を高めます。

災害発生に関する情報を「防災
メール」により、多くの市民に配
信できるように充実を図ります。

浸水対策として市道整備を行い、
地域住民の安全・安心の確保に努
めます。さらに、災害に強い中小
企業への転換を図るため、中小企
業が自ら行う防災対策を支援しま
す。

「ともに支えあう」

「もろく元気な人づくり」

「地域福祉の体制づくり」を昨
年に引き続き重点施策として取り
組みます。

社会福祉協議会を主体にして
「地域福祉活動計画」の策定を進
め、民生委員児童委員や福祉協
力員、福祉団体、ボランティア団
体、NPOなどの役割を明確にし、地
域福祉活動を推進します。

第5期介護保険事業計画の初年
度にあたり、在宅介護サービスの
充実と、施設系サービスの充実を
図ります。また、認知症サポーター

養成講座やホームヘルパー養成支
援、介護関係事業者の研修などの
充実を図ります。

高齢者が地域で安心して暮らす
ために、地域包括ケア体制を整備
します。

元気な高齢者が地域社会の担い
手になるよう、シルバー人材セン
ターの活動を支援します。

健康づくりでは、疾病の予防や
改善を重視したケア体制や環境づ
くりを推進します。成人保健の疾
病予防では、特定健診や特定保健
指導、がん検診などを実施し、母
子保健事業では、乳幼児健康診査
妊婦健康診査、健康相談などを実
施します。

感染症予防では、ヒブワクチン
接種及び小児用肺炎球菌ワクチン
接種、子宮頸がん予防ワクチン接
種を昨年に引き続き全額公費負担
で実施します。

地域医療体制の充実を図るため、
在宅当番医制事業や病院群輪番制
病院運営事業の実施と、北薩病院
の医師確保に向けた要望活動等を
引き続き行います。さらに、ドク
ターヘリコプターの安全な運航が
図られるように搬送体制の充実を
図ります。

子育て支援については、子ども
を安心して生み育てられる「日本
一子育てにやさしいまち」を目指
します。伊佐市トータルサポート
センターを核として、地域の医療・

福祉・保健・教育分野と連携を図
りながら相談支援体制を強化しま
す。

子ども発達支援センター「たん
ぽぽ」の療育体制の充実により、
子どもの発達や子育ての悩みの解
消に努めます。

働きながら安心して子育てがで
きるように、病児病後児保育事業
延長保育事業、休日保育事業、学
童クラブなどの子育て支援体制の
充実を図ります。

また、子どもの疾病の早期発見
と早期治療を促進し、健康の保持
増進を図るために18歳以下の子ど
も医療費を助成します。
障がい児の放課後生活や長期休
みの生活の充実を図るために、子
どもと家庭の支援体制を構築しま
す。

「地域と学び」

未来に生かす人づくり

地域で育んだ感性や生きる力を
十分に発揮し、自らの人生を切り
開いていくことのできる人づくり、
社会に役立つ人づくりに努めます。
教職員の指導に当たる指導主事
と特別支援教育支援員の増員を図
り、児童・生徒の学力向上や規範
意識の向上を図ります。

学校施設は、施設の老朽化対策
及び児童生徒数に応じた計画的な
教育環境の整備を図ります。
山野西小学校跡地は、地域住民

の方々と一緒にになって
地域の活性化が図られるような方
策を早急に検討します。

中学校再編は、中学校再編準備
委員会を設置し、27年度に新設す
る中学校の円滑な開校に向けて取
り組みます。

大口高校、伊佐農林高校、大口
明光学園の存続・発展を図るため
「魅力ある高校づくり」事業を昨
年に引き続き展開します。

学校給食センターでは、衛生管
理の徹底を図り、引き続き地産地
消を進めながら、安全で栄養バラ
ンスのとれたおいしい給食を、市
内全小中学校等へ提供するととも
に、食育の推進に努めます。

生涯学習の振興では、校区コ
ミュニティ協議会や市民グルー
プ等との連携を図り、市民の生きが
いづくりを推進します。

青少年の健全育成では、山坂達
者な人材を育てるために、学校、
家庭、地域が一体となった地域活
動や体験活動を推進します。

歴史・伝統文化の継承と活用で
は、郷土の歴史を学び、愛着を持
てるよう郷土学習と伝統文化保存
活動を推進します。

文化芸術の振興では、市民が身
近なところで文化芸術に触れる機
会の提供や各種団体の活動状況な
どの情報を発信し、自主的な文化
芸術活動を行う市民や団体を支援



結びに

スポーツの推進では、さわやか
スポーツ推進事業やスポーツ出前
教室を実施し、市民がスポーツに
取り組むきっかけを作ります。

二つの自治体が合併して3年が
経過しました。一体化を図りなが
ら進めてきた施策が着実に成果を
あげています。この一年で完全な
ものにし、次なる時代の基盤とな
り、推進していく力となるように、
本年度のキーワードを「未来志向
の創造力」としました。

伊佐はもともと風土・人情とし
て公共心のある地域です。合併に
より一体化を図るとともに、各コ
ミュニティやNPO活動の活性化
を促すことで、未来を志向した創
造力が働き、さらなる向上のエネ
ルギーとなります。20年から30年
先の未来を予見して創造力を発揮
する未来志向が求められています。
私を先頭に職員全員が一丸とな
って未来志向の創造力の源とな
るよう努めます。

狂犬病予防注射&畜犬登録

をお願いします

注射には、飼い犬をきちんと制御できる人が来てください。

お釣りのないようお願いします。

問い合わせ先
市環境政策課環境
保全係

☎ 1060

4月25日(水)

城下公民館	9:10 ~ 9:20	深川公民館	11:45 ~ 11:50
北さつま農協曾木支所	9:25 ~ 9:45	川西公民館	13:15 ~ 13:25
山城・松元さん宅前	9:55 ~ 10:00	針牟田公民館	13:30 ~ 13:45
荻原・古城さん宅横	10:10 ~ 10:15	西方公民館	14:00 ~ 14:10
田原公民館	10:25 ~ 10:30	西太良田代公民館	14:20 ~ 14:30
北さつま農協針持支所	10:40 ~ 10:55	釘野々・上園さん宅前	14:40 ~ 14:45
土瀬戸消防詰所	11:00 ~ 11:10	高塚公民館	15:00 ~ 15:10
西太良地区コミュニティセンター	11:20 ~ 11:35	堂山公民館	15:20 ~ 15:30

5月7日(月)

楠本集会施設	9:20 ~ 9:25	川南・農協川南出張所跡前	13:25 ~ 13:30
新拓集落センター	9:35 ~ 9:40	町舟津田上集会所	13:40 ~ 13:45
新川集落センター	9:55 ~ 10:00	築地・若宮神社前	13:55 ~ 14:00
五色・内田さん宅前	10:15 ~ 10:20	築地集会施設	14:10 ~ 14:15
麓後・梶川さん宅前	10:40 ~ 10:45	共進地区教育集会所	14:25 ~ 14:30
本町公民館	10:55 ~ 11:00	共進納骨堂前	14:40 ~ 14:45
下名集会施設	11:10 ~ 11:15	前目上・杉本さん宅前	14:55 ~ 15:00
停車場青少年会館	11:25 ~ 11:30	前目公民館	15:10 ~ 15:20
荒瀬多目的集会施設	13:10 ~ 13:15		



5月9日(水)

重留南集落センター	9:15 ~ 9:20	徳辺上集落センター	11:30 ~ 11:40
田中下・小山商店横	9:30 ~ 9:35	花北下・中間商店前	13:10 ~ 13:15
田中中・北山商店前	9:45 ~ 9:50	花北営農研修センター	13:25 ~ 13:35
田中・南方神社	10:00 ~ 10:05	薬師神社鳥居前	13:50 ~ 14:00
田中上集会施設	10:15 ~ 10:20	下市山集会施設	14:15 ~ 14:20
徳辺下集落センター	10:30 ~ 10:35	上市山・岡山さん宅前三叉路	14:35 ~ 14:40
徳辺・上原さん宅前	10:45 ~ 10:50	東市山集会施設	14:55 ~ 15:00
姫宮神社前	11:00 ~ 11:05	上市山集会施設	15:10 ~ 15:15
小路・鮫島さん宅前	11:15 ~ 11:20	北部集会所跡	15:25 ~ 15:30

5月11日(金)

小川添公民館	9:20 ~ 9:25	川北麓集会施設	13:25 ~ 13:30
小川添野池・野池橋横	9:35 ~ 9:40	湯之元・旧立山商店横	13:45 ~ 13:50
永池鉦泉前	10:00 ~ 10:05	小原松山集会施設	13:55 ~ 14:00
柳野三叉路	10:25 ~ 10:30	猶原集会施設	14:10 ~ 14:15
楠原集会施設	10:40 ~ 10:45	平沢津公民館	14:25 ~ 14:30
岩坪・納骨堂前	11:00 ~ 11:05	小原松山・園田さん宅前	14:40 ~ 14:45
岩戸橋横	11:15 ~ 11:25	山田地区集会施設	14:55 ~ 15:00
岩坪・緒方さん宅前	11:30 ~ 11:35	大山口・松下さん宅前	15:10 ~ 15:15
本城宇都集会施設	11:45 ~ 11:50	山田・ひまわり館	15:25 ~ 15:30
山下・鶴泊青少年会館	13:10 ~ 13:15		

5月14日(月)

瓜之峰公民館	9:15 ~ 9:20	下手風呂元・田上さん宅前	13:10 ~ 13:15
本城地区集会施設	9:30 ~ 9:35	下手上多目的集会施設	13:25 ~ 13:30
西川・山口さん宅前	9:50 ~ 9:55	下手浜場停留所前	13:40 ~ 13:45
青木元上・鹿北製油工場跡前	10:05 ~ 10:10	下手須川・ごみ収集所横	13:55 ~ 14:00
青木元地区教育集会施設	10:20 ~ 10:25	下手下集会施設	14:10 ~ 14:15
場ノ木集会施設	10:35 ~ 10:40	下荒田公民館	14:25 ~ 14:30
比良地区集会施設	10:50 ~ 11:00	大峰・ごみ収集所横	14:40 ~ 14:45
本城町・覚誓寺前	11:10 ~ 11:20	市役所(菱刈庁舎)東側車庫前	14:55 ~ 15:00
荒田地区集会施設	11:30 ~ 11:40		



狂犬病予防注射日程表

4月11日 水

永尾公民館	9:10 ~ 9:20	篠原公民館	13:10 ~ 13:30
北さつま農協目丸出張所跡	9:25 ~ 9:45	山ノ口・川崎商店前	13:40 ~ 13:50
北さつま農協東支所	9:55 ~ 10:10	北さつま農協木ノ氏出張所跡	14:00 ~ 14:25
上青木東・中島修さん宅前	10:20 ~ 10:25	一ノ渡瀬牛尾入口三叉路	14:30 ~ 14:35
中山・城さん宅前	10:35 ~ 10:40	笹野・長尾さん宅前	14:40 ~ 14:45
新青木・木ノ下商店前	10:50 ~ 11:00	奈良野公民館	14:55 ~ 15:05
上青木中公民館前	11:05 ~ 11:15	永野原・福吉理髪店前	15:10 ~ 15:15
松ノ口三叉路	11:25 ~ 11:35	牛尾消防詰所前	15:25 ~ 15:35

4月13日 金

大口中学校正門入口	9:10 ~ 9:25	浜里公民館	13:50 ~ 13:55
水ノ手公民館	9:35 ~ 9:50	木崎・大岩さん宅前	14:00 ~ 14:10
原田公民館	10:00 ~ 10:10	木崎公民館入口	14:15 ~ 14:20
小水流・あたご店前	10:20 ~ 11:00	旧焼酎資料館前	14:30 ~ 14:50
北薩森林管理署前市役所車庫	11:10 ~ 11:20	高柳公民館	15:00 ~ 15:05
仲町公民館前	11:30 ~ 11:40	大田公民館	15:10 ~ 15:20
中央公民館跡	13:20 ~ 13:40		

4月16日 月

春村公民館三叉路	9:20 ~ 9:35	中村林産前	13:10 ~ 13:15
小木原東諏訪神社	9:45 ~ 10:00	小川内公民館	13:25 ~ 13:35
小木原上公民館	10:10 ~ 10:20	五女木公民館	13:55 ~ 14:00
停車場公民館(駅跡公園)	10:30 ~ 10:50	山野西小学校前	14:15 ~ 14:20
山野中学校体育館横	11:00 ~ 11:10	猩々公民館	14:50 ~ 14:55
尾之上公民館	11:20 ~ 11:30	井立田ポンプ室前	15:00 ~ 15:05

4月18日 水

山野基幹集落センター	9:20 ~ 9:40	平原・下村橋横	13:10 ~ 13:25
石井・旧小泉商店前	9:50 ~ 10:05	淵辺・谷川政昭さん宅横	13:35 ~ 13:45
中村橋三叉路	10:10 ~ 10:20	北さつま農協平出水支所	13:55 ~ 14:15
石井公民館	10:25 ~ 10:40	平出水上公民館	14:30 ~ 14:40
木地山橋横	10:55 ~ 11:00	日東公民館	14:55 ~ 15:00
旧布計駅前	11:15 ~ 11:20		

4月20日 金

園田・梅木田商店前	9:10 ~ 9:20	萩谷神社前	11:40 ~ 11:50
鳥巢上公民館	9:30 ~ 9:45	北さつま農協白木倉庫	13:20 ~ 13:35
富士福祉館	9:55 ~ 10:05	旧白木上公民館	13:40 ~ 13:45
大島北公民館	10:15 ~ 10:25	富ヶ丘公民館	14:00 ~ 14:05
大島南公民館	10:35 ~ 10:50	月野公民館	14:20 ~ 14:25
羽月地区公民館	10:55 ~ 11:15	白木・久野さん宅入口	14:35 ~ 14:40
須原・馬頭観音様前	11:25 ~ 11:35	羽月山之神公民館	14:50 ~ 15:00

4月23日 月

金波田・岩城さん宅前	9:10 ~ 9:20	八代公民館	13:10 ~ 13:25
金波田公民館	9:25 ~ 9:35	宮人公民館	13:35 ~ 13:50
堂崎公民館	9:40 ~ 9:50	馬渡公民館	14:00 ~ 14:05
羽月鉄道記念公園前	9:55 ~ 10:15	羽月田代公民館	14:20 ~ 14:25
高津原・土師さん宅前	10:20 ~ 10:25	辺母木公民館	14:35 ~ 14:45
湯ノ谷・本石さん宅前	10:35 ~ 10:45	羽月西青少年センター	14:55 ~ 15:05
下殿公民館前	11:00 ~ 11:10	川岩瀬公民館	15:15 ~ 15:25
下ノ木場精米所前	11:20 ~ 11:30		

平成24年度狂犬病予防注射及び畜犬登録を次のとおり実施しますので、最寄りの場所を受けてください。犬は、生涯1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。



対象犬

生後91日以上の子犬
※家の中で飼われている犬も対象です。

手数料

注射料	3,000円
注射料	2,450円
注射済票	550円
登録料	3,000円

平成 24 年度 伊佐市「ふれあい講座」

受講生募集



大口ふれあいセンターを中心に講座を開設します。

ふれあい講座（12回） 期間：6月～12月

番号	講座名	学習内容（講師）	学習日	時間	定員
1	詩吟	節調により詩情を表現します。（平伊津子）	第1・3火曜	19:00～21:00	15
2	右脳で描くデッサン教室	脳の訓練により描写力をアップ。デッサンレッスンです。（林宏子）	第1・3土曜	10:00～12:00	15
3	絵手紙入門	葉書に四季の草花を描いて大切な人に送りませんか。（松下竹二郎）	第1・3水曜	10:00～12:00	15
4	パンフラワー	パン粘土で花を作って、お家に飾ってみませんか。（栗野典子）	第2・4水曜	19:00～21:00	15
5	手編み（毛糸）教室	一本の毛糸から好きなものを作り上げてゆく楽しみを。（濱木奈奈美）	第1・3火曜	19:30～21:30	15
6	古布創作	タンスの中の着物等を再生、自分に合うもの創作しましょう。（藏内順子）	第2・4火曜	19:00～21:00	15
7	着付け教室	半巾帯・名古屋帯・袋帯の結び方など学びませんか？（堂園一子）	第1・3水曜	19:00～21:30	15
8	焼き物おうち教室	焼き物入門、初めての人チャレンジしませんか。（河野眞智子）	第2・4土曜	13:00～16:00	15
9	焼き物ひしかり教室	自身で器や皿を作って、焼いて見ませんか。（西田啓子）	第1・3土曜	9:30～11:30	15
10	やさしいピラティス	簡単な運動を行い、筋肉のバランスを整えて均整のとれた体を。（大藪良子）	第2・4火曜	19:00～21:00	25
11	保健気功太極拳	寝たきり防止に、太極拳で貯筋しましょう。（有馬生代）	第2・4水曜	13:30～15:30	25
12	健康リズム体操	整美体操により、心身の爽やかな状態を作りませんか。（坂元克子）	第2・4火曜	9:30～11:30	20
13	フラメンコ教室	楽しくみんなで踊りましょう。初心者大歓迎。（盛永百合子）	第2・4木曜	19:00～21:00	20
14	エッセイ教室	日々の出来事などを文章にしてみませんか。（田ノ上淑子）	第2・4土曜	19:00～21:00	15
15	ペン習字	冠婚葬祭の表書きや手紙・はがきの美しい書き方などを学びます。（富盛憲子）	第2・4日曜	10:00～12:00	15
16	伊佐ふるさと探訪	伊佐の歴史と現代の施設を学びながら、ふるさと発見！（原田純一）	第2・4金曜	13:00～16:00	25
17	市民のための伊佐教室	老若男女問わず、地域や身の回りのことを楽しく学習！（社会教育課）	第1・3金曜	9:30～11:30	50
18	高齢者教室	65歳以上対象、多種多様な講座と学習交流を行います。（社会教育課）	第2・4木曜	9:30～11:00	50

ふれあい講座（6回） 期間：6月～12月

番号	講座名	学習内容（講師）	学習日	時間	定員
19	やさしいアロマテラピー	アロマの基礎を学んで生活に癒しと楽しみを加えてみませんか。（中村好江）	第1火曜	19:00～21:00	15
20	俳句入門	五・七・五による言葉の調べにより心の中の情景を広げる俳句を学びましょう。（清水恒）	第1土曜	13:00～16:00	15
21	伊佐の星空を楽しもう！	星空の街伊佐を天体望遠鏡で楽しみましょう。小中高は保護者同伴です。（左近充円） ※小中高学生の申込は保護者の申込となります。	第3土曜 ※変更有り	18:00～21:00	15
22	伊佐の遺跡に学ぶ	県の考古学発祥の地「伊佐の遺跡」をいっしょに学びませんか。（新東晃一）	第1水曜	14:00～16:00	30
23	デジタルカメラ入門	操作方法から撮影のコツまで楽しく学びませんか。＜デジカメ持参＞（小林幸雄）	第3土曜	19:00～21:00	20

☆学習日・時間・場所・定員は、貸館・講師等の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

申込期間 4月10日（火）～27日（金） 期日厳守 ※定員になり次第締め切ります。

受講料 ○12回講座 2,500円 ○6回講座 1,500円

※教材費が別途必要な講座もあります。

申込方法 大口ふれあいセンターに備え付けの「伊佐市ふれあい講座申込書」（原則1人1講座）に必要事項を記入し、受講料を添えて、市教育委員会社会教育課（大口ふれあいセンター1階事務所）へお申し込みください。※休館日は除く。

受講決定 開講式の通知をもって、受講決定とさせていただきます。

その他 ○募集定員に達しない場合は、開講できない講座もありますのでご了承ください。

○4月20日現在で定員に満たない講座については1人につき2講座まで受講できます。

○受付は先着順ですが、初めて受講される人を優先しますのでご了承ください。

開講式 5月27日（日） 13時 大口ふれあいセンター3階多目的ホール

問い合わせ先 市教育委員会社会教育課社会教育係

☎1613



伊佐市高齢者福祉サービスのお知らせ

次のような高齢者サービスを実施しています。希望する人は早めに申請してください。(家族の人や代理の人でも申請できます。)自分で申請ができない人は、民生委員・自治会長・福祉協力員にご相談ください。

サービス名	対象者	内容	利用者の負担	手続き
総合保健福祉センター(まごし館)利用証	70歳以上の高齢者 身体障害者手帳 療育手帳 精神障害者福祉手帳 } 所持者	まごし館の温泉浴室等の使用料の減額	1回当たり 150円	
寝具乾燥サービス	在宅の65歳以上の寝たきりの高齢者及び身体障害者手帳(1・2級)所持者	寝具類(掛布団、敷布団、毛布)の洗濯・乾燥(年3回まで)	1回当たり 660円	市長寿支援課(大口庁舎)または市地域総務課(菱刈庁舎)
理髪サービス	在宅の65歳以上の寝たきり高齢者	居宅において理髪を行います(年4回まで)	1回当たり 400円	必要な物 ・印鑑
福祉タクシー利用券	75歳以上の高齢者 身体障害者手帳(1・2級) 療育手帳 精神障害者福祉手帳 } 所持者	病院通院のためのタクシー利用1回当たり500円の助成(年5回)	1回当たり 500円の助成額を超える額	・該当する手帳等 ・免許証・保険証など受給者の身分を証明できる物
はり・きゅう施術助成	70歳以上の高齢者で、医療給付の対象とならない「はり・きゅう施術」を受ける人	1回当たり 500円の助成(年20回)	1回当たり 500円の助成額を超える額	
長寿祝金支給	4月1日から翌年の3月末日までに、88歳、100歳になる人	・1万円と記念写真(88歳) ・8万円(100歳)	—	市から支給対象者へ通知します
日常生活用具給付	65歳以上であって、心身機能の低下に伴い防火等の配慮が必要なひとり暮らしの高齢者等	自動消火器の設置経費の助成	利用者世帯の所得税額による区分に応じて決定します	
日常生活用具貸付	おおむね65歳以上であって、心身機能の低下に伴い身体介護が必要な寝たきり高齢者等(介護認定者を除く)	電動ベッドの貸付	無 料	市長寿支援課(大口庁舎)または市地域総務課(菱刈庁舎)
老人介護手当支給	65歳以上で要介護認定4以上になってから6か月以上経過した人を6か月以上同居またはこれに準ずる状態で介護している介護者	支給決定した翌月分から対象となる月に1万円を支給する(3月と9月に分けて支給)	—	必要な物 ・印鑑
徘徊高齢者対策	徘徊のみられる認知症高齢者またはその高齢者を介護している家族等	徘徊探知機の機器購入等に要する初期費用を助成(上限1万円)	助成額(上限1万円)を超える額	
緊急通報装置設置	65歳以上の高齢者のみの世帯及び身体障がい者のみの世帯	自宅の電話に通報装置を設置し、協力者へ緊急時に連絡できる体制を作る	使用電話回線の基本料金及び通話料・破損修理代金(設置については市で行います)	・緊急通報装置は、協力者(2人以上)の同意書も必要
生活支援サービス	65歳以上の要介護認定を受けていない高齢者で、病中病後など一時的に支援を必要とする人	家事・買い物などの生活支援サービス費用の一部を助成	1時間当たり 100円	市長寿支援課(大口庁舎)または市長寿支援課分室(菱刈庁舎)
緊急医療情報キット	・災害時要援護者台帳登録者 ・ひとり暮らしの65歳以上の高齢者 ・65歳以上の高齢者のみの世帯に属する人	情報シートにかかりつけ医療機関・持病や服薬などの情報を記入して自宅の冷蔵庫に保管し、救急や災害時に、救急隊等に医療情報を提供する	無 料	必要な物 ・印鑑
日帰り入浴サービス	市内の60歳以上の高齢者で老人クラブ連合会所属の会員または任意団体	まごし館において給食や入浴などのサービス提供	1回当たり 1人 1,000円	伊佐市社会福祉協議会へ団体ごとに申し込み(☎② 4120)
高齢者給食サービス	65歳以上の高齢者のみの世帯及び身体障がい者	月曜日から土曜日まで昼食や夕食の提供	1食当たり 650円	伊佐市社会福祉協議会へ申し込み 大口地区: ☎③ 0011 菱刈地区: ☎② 4120

問い合わせ先 市長寿支援課高齢者対策係

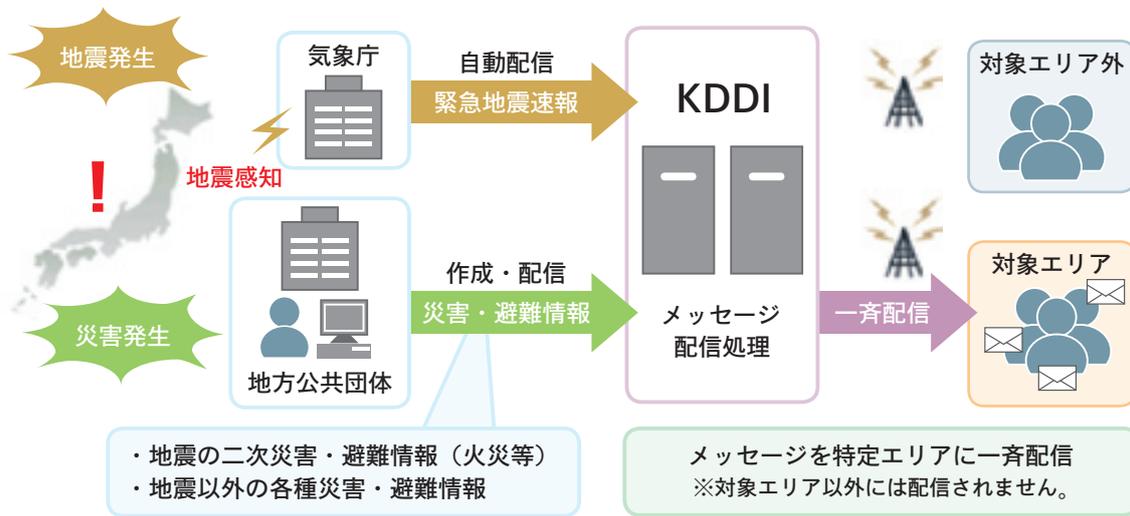
☎③ 1 3 1 1 ④ 1 2 2 4 ・ 1 2 2 5

緊急速報メール「災害・避難情報」配信開始！

市では、3月から配信を開始しているNTTドコモの緊急速報「エリアメール」に次いで、4月1日からKDDI株式会社（au）が提供する緊急速報メール「災害・避難情報」の配信を開始します。受信設定などの詳細については、市ホームページをご覧ください。携帯電話購入店にお問い合わせください。

緊急速報メール「災害・避難情報」の仕組み

緊急地震速報は気象庁からの配信 / 災害・避難情報は地方公共団体からの配信となります。



問い合わせ先 市総務課消防防災係

☎1311 ☎1118・1119

個人住宅の整備にかかる補助金制度のご案内

市では、木材の利用促進と市内建築業者を利用した木造住宅の新築・増改築を支援することにより、市内商工業の活性化及び雇用の維持・創出を図るため、住宅整備にかかる補助金制度を創設しました。住宅整備を検討されている人は、ご利用ください。

制度名 伊佐市木造住宅整備促進事業補助金交付制度

補助期間 平成24年4月～平成27年3月までの3年間

年間予算 2,000万円



交付要件の概要



条件	新築工事	増改築工事
対象者	市内に住所を有する人（申請年度の3月末まで転入し居住する人）	
対象住宅	木造住宅	建築後1年以上経過した木造住宅
対象工事	市内建築業者と契約する300万円以上の工事	市内建築業者と契約する50万円以上の工事
補助金額	<ul style="list-style-type: none"> 対象経費の10 / 100 30万円を上限 市内製材業者から製材品を購入 対象経費の15 / 100 10万円を上限 	対象経費の10 / 100 10万円を上限

制度の説明会 住宅を建設する市内の建設業者（個人施工店含む）及び建築関連業社を対象として、制度の説明会を開催します。※各回1時間程度です。

日時 4月19日（木）第1回：9時～ 菱刈庁舎3階大会議室

第2回：13時30分～ 大口ふれあいセンター1階和室（1号・2号室）

問い合わせ先 市建設課建築係（菱刈庁舎）

☎1311 ☎2229・2230

新ゴボウ・金山ねぎを作ってみませんか

市は、新ゴボウと金山ねぎの生産面積拡大を目指して、次の事業を4月から実施します。

伊佐市新ゴボウ面積拡大事業

新ゴボウ新規栽培農家と面積拡大農家を対象とした、資材・種子代補助を行います。

- 助成要件**
- 農家一戸あたりの助成対象面積は10a以上とします。
 - 3年以上新ゴボウを継続して生産すること。
 - 伊佐市内で購入した資材・種子で、市の栽培基準で使用すること。
 - 伊佐市の水稻生産調整に協力し、平成23年度の転作達成実績があること。

伊佐市金山ねぎ面積拡大事業

金山ねぎ新規栽培農家等を対象とした、ねぎ出荷調整手数料の一部を市とJA北さつまが助成します。

- 助成要件**
- 農家一戸あたり助成対象面積5a以上30a以下、10aあたり700箱を助成上限数量とします。
 - 3年以上継続して金山ねぎを生産すること。
 - 伊佐金山ねぎ振興会に加入すること。
 - 出荷調整受託農家（法人）は市の指定先であり、播種前に契約を結ぶこと。
 - 伊佐市の水稻生産調整に協力し、平成23年度の転作達成実績があること。

申込期限 4月27日（金）

申込・問い合わせ先 市農政課農政係（菱刈庁舎）

北さつま農協伊佐総合支所営農センター

☎③1311 ④2247

☎④2611

振ゴボウ

比較的労力がかからず取り組みやすいです



金山ねぎ

労力がかかり栽培が難しいですが、高い収益性が見込めます

年金相談日のお知らせ



年金相談は
予約制になります。
相談時間 10時～15時

	年金相談日	年金相談会場
平成24年	4月19日（木）	大口ふれあいセンター
	5月10日（木）	菱刈いきがいセンター
	6月21日（木）	大口ふれあいセンター
	7月12日（木）	菱刈いきがいセンター
	8月9日（木）	大口ふれあいセンター
	9月6日（木）	菱刈いきがいセンター
	10月18日（木）	大口ふれあいセンター
	11月8日（木）	菱刈いきがいセンター
平成25年	12月6日（木）	大口ふれあいセンター
	1月10日（木）	菱刈いきがいセンター
	2月7日（木）	大口ふれあいセンター
	3月14日（木）	菱刈いきがいセンター

予約の申し込みは、**年金相談日の2週間前から年金相談日の前々日まで**となります。

※市では予約を、受け付けていません。

予約申込・問い合わせ先

加治木年金事務所お客さま相談室

☎0995・62・3511

春の全国交通安全運動

運動期間 4月6日（金）～15日（日）

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日（火）

スローガン 横断はしっかりよく見てたしかめて

最重点事項 子どもと高齢者の交通事故防止

重点

- ①飲酒運転の根絶
～「飲酒運転8（やっ）せん運動」の展開～
- ②早朝、夕暮れ時、夜間における交通事故防止
～「3（サン）ライト運動」の展開と夜光反射材用品の着用の推進～
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
～全席ベルト着用！！「します・させます」運動の展開～
- ④自転車の安全利用の推進
（特に、自転車安全利用五則の周知徹底）
- ⑤交差点における交通事故防止

左右確認ヨシ！



まちの話題



子どもの森を完成させようDAY

「十曾こどもの森」は、子どもや大人がさまざまな自然体験活動を通して、地元への愛着・自然と共に生きる素晴らしさを感じ、学ぶ場所として活用されます。

来年度の開設にむけて、3月18日には、自然体験活動と市民参加型建設の仕上げが、プレオープンイベントとして、盛大に開催されました。

森の中から響くマリンバ（打楽器）とジャンベ（太鼓）の生演奏をBGMに、会場のさまざまなフィールドで、まさに“村づくり空間”が誕生しました。

4月には、屋内にピザ窯とかまどを常設した藁と土の家（ストローベイルハウス）、星を眺める五右衛門風呂（3基）、円形の菜園及び菜園コロニー（休憩所）がオープンします。

未来を担う子どもたちから預かっている自然を大切に、“教える”施設ではなく、“自ら学べる”施設が誕生しました。利用する人が、心おおらかに自然生活の場を共有し、交流することで“互いが育ちあう”素敵な場所になりそうです。

郷土の思いをタスキにつなぐ



1月29日に霧島市で地区対抗女子駅伝競走大会が、また、2月25日からの5日間は、県下一周駅伝競走大会が行われました。

選手は、この日のために一年間練習を重ね、郷土の思いをタスキにのせレースに参加し、沿道からの声援に背中を押され精一杯の走りを見せてくれました。

3月3日の解団式では、監督から「この悔しさを持ち続け練習に取り組む」と来年に向けた決意が語られました。

来年に期待し、みんなで応援しましょう。

薬師牛舞（ヤクシウッベ）奉納



3月4日、菱刈田中の薬師にある松原神社で、豊作祈願の薬師牛舞奉納がありました。

薬師牛舞は、1,350年後半から伝わる農耕劇で、参道から老人と牛そして昼ごはんを待って奥さんが登場、終始笑いのたえない奉納劇が行われました。

来年も3月上旬に行われる予定です。ぜひ、皆さんもご覧ください。おもしろかったですよ!!

春を告げる風物詩 “伊佐市春の市”



春の恒例イベント「伊佐市春の市」が、3月10、11日に開催されました。好天に恵まれた2日間でしたが、強風で体感温度は低く、春はまだ遠く感じられました。

大口商店街一帯が歩行者天国になり、フリーマーケットや植木・農具・飲食物・衣類・金物荒物・雑貨などの露天が立ち並び、地元商店と合わせると220店舗ほどが軒を連ね、市内外から多くのお客様が訪れました。

また、一年前、東日本大震災が発生した11日の午後2時46分には、来場者が手をつないで黙とうし、犠牲者の鎮魂と復興への祈りを捧げました。

企業立地協定に調印



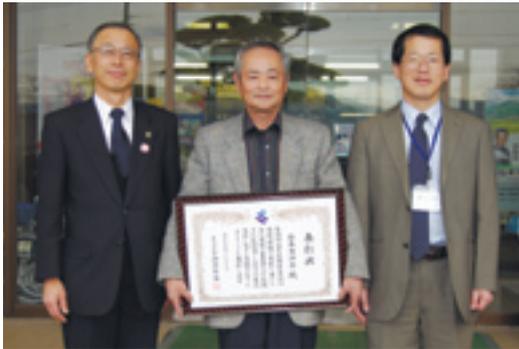
3月12日、市は、株式会社大国ファームと立地協定を結びました。県の担当者立会いのもと大国フーズの津田代表取締役（中央）と、市長が協定書に調印しました。

同社は、大阪府富田林市において、耕作放棄地を活用した無農薬・有機肥料による野菜などの栽培を実践しています。

今回の進出は、富田林市と気候条件の違う伊佐市に農地を確保し、多品目の野菜を通年で安定供給できる拠点をつくるためです。

この立地協定により、地域資源を活用した新事業と雇用が生まれ、地域の活性化が期待されます。

安全きれいな河川づくり



平成 23 年度河川愛護団体の表彰状伝達式が、3 月 13 日に伊佐市役所で行われました。

今回、表彰された白木自治会は、川とのつながりの中で地域の活性化や美化活動を行っており、河川愛護運動に特に貢献したと認められ、知事表彰を授与されました。

河川愛護運動を推進する各団体の活動は、地域の環境美化にとどまらず、元気に地域づくりにつながるものです。

市民の皆さんも環境美化活動へのご協力をお願いします。

「子ども見守りカメラ」



2 月 15 日、山野小学校近くの交差点に、同地区防犯パトロール隊（青パト隊）によって、「子ども見守りカメラ」が設置されました。

同交差点では、青パト隊の一員だった江崎光守さんが、2 年余り立ち続け、子どもたちを見守ってきましたが、昨年、78 歳で急逝されました。

高齢化で代わりに務める人がいない同校区では、江崎さんの意思を継ぎ、防犯意識を高めるためにも、カメラの設置を決め、子どもたちが登下校する時間に稼働させています。

地域のより安全な環境づくりに役立つことでしょう。

合同防災訓練



3 月 9 日、伊佐市と人吉市境にある国道 267 号久七トンネル（3,945 メートル）で、鹿児島・熊本両県関係者参加のもと、消火・救出訓練が行われました。

大型バスと乗用車が正面衝突し、火災発生・けが人多数という設定で発炎筒が焚かれ、緊迫した中で行われた訓練では、防災ヘリも両県から出動し、大塚トンネルとの間では、吊り上げ訓練も実施されました。

開通以来、このトンネルでの事故は発生していないとのことですが、訓練だけで終わってほしいものです。

青年海外協力隊体験報告



2 月 24 日、アフリカ・ウガンダで 2 年間、青年海外協力隊として活動した坂元紫乃さん（大口針持）が、針持青少年センターと針持小学校で報告会を行いました。

会場に集った、地元自治会員や針持小の児童たちは、“村落開発普及委員”として生活指導にあたった現地での貴重な体験談に、興味深く、真剣な表情で聞き入っていました。



『結いのまち』

〜ともに支えあう まちづくり〜

第4回



☆校区コミュニティ協議会

地域の特色を活かした活動を展開している校区コミュニティ協議会は、以前、「校区公民館活動推進委員会」という名称でした。

当時は、校区民の融和を図るための体育・文化行事が主な活動で、地域によっては高齢者学級やふるさと学寮などの生涯学習活動が盛んな地域もありました。これらの活動に、地域の安全安心、地域活性化などの活動を取り入れた組織として、大口地区においては平成19年度、菱刈地区においては平成23年度に、校区コミュニティ協議会として発足しました。

☆校区まちづくり会議

自分の地域の「自慢や、課題は？」と聞かれると、ほとんどの皆さんは答えられると思います。しかし、「その自慢の活用、課題への取組みができていますか？」を聞かれた時、「できています」と答えられる人がいるでしょうか…。今まで

明確にすることのなかった、「地域の自慢や資源」と、「地域の課題」が今、全ての校区の「校区まちづくり会議」のなかで、明らかにされています。

そして、それらを基に、10年後の自分、家族、地域を想像し、私たちは何を活かし、課題を解決する取組みをどのように進めるのか、真剣に考える時を迎えています。

次回からは、すでに動き出している取組みについて触れていきます。

☆東北の被災地で語られた名言

「大きく強力な一人のリーダーより、小さなリーダーが各所に沢山存在し、お互いにネットワークを作るこそが、真のリーダーそのものである。」

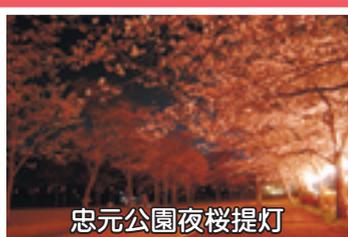


住んでいる地域を知っていますか？

まちづくり会議の話題は、「地域資源・地域課題」です。桜の名所、B級グルメ、川のイベント…。その他、今月は花見や総会などもあり、いつもとは違う人たちと話をする機会も多いと思います。まずは、「見て・聞いて・食べて・参加して」地域を感じてみましょう。



「手羽キング」ののぼり旗が目印！



忠元公園夜桜提灯

時間 18時30分～22時
4月8日(日)まで！



只今参加者募集中！
4月29日(日)開催！



問い合わせ先

市企画調整課共生協働推進係

☎ 1311-1127

美容トラブルにさようなら



今回は、若い女性に多い美容トラブルについてお知らせします。

◆まつ毛エクステンション

つけまつ毛より自然でアイメイクの時間も短縮できる「まつ毛エクステ」は、目力アップには強力な味方ですが、つける際に使用する接着剤による危害が発生しています。

トラブル

目がしみる・痛い・充血・ドライアイ・角膜のキズ
どこでやれば安全なの？

まつ毛エクステは高度な技術と衛生面での知識が必要なので、厚生労働省は「美容所の届けのある施設で美容師の有資格者が行うこと」としています。

◆アートメイク（皮膚に針を用いて色素を注入）

まゆ毛の形を整えたり、アイラインを引くのは意外と難しいもの。また、温泉やプールで化粧がとれると「麻呂まゆ」になることも。そんなわけで、アートメイクをす

る人もいますが、危害が発生していますのでご注意ください！

トラブル

危害事例のほとんどが、サロンで医師以外の人から施術を受けたケースです。多くが腫れ・化膿といった症状があります。

アートメイクの除去は難しいの？

アートメイクは簡単にできても、除去は医療機関（美容クリニック）で行うことになり、費用も時間もかかります。

◆ピアス

ピアスは耳たぶに留め具がないのでおしゃれですが、トラブルも多く発生しています。

トラブル

細菌感染・金属アレルギーなど
専門医（皮膚科、美容外科、形成外科など）の診察を受けることが大切です。

(注)全国消費生活相談員協会「美容トラブルにさようなら」から抜粋

問い合わせ先 消費生活相談窓口（市地域振興課内） ☎ 1311 1259



黄色いリボン④ 女性の人権を侵害するあらゆる形態の

暴力の防止と救済に向けた環境の整備

市が、平成21年に実施した「男女共同参画社会についての市民意識調査」によると、配偶者等からの暴力を受けた経験が「1度でも

ある」と回答した女性は、38%となっており、約3人に1人が配偶者等からの暴力を経験し、セクシュアル・ハラスメントの被害経験については、すべての項目で「経験がある」または「経験はないが見聞きしたことがある」との回答がありました。

また、配偶者等からの暴力を受けた経験がある人に、その相談先について尋ねたところ「家族や親戚」19.8%、「友人・知人」20.3%となっている一方で、「どこにも、誰にも相談しなかった」と答えた人が39.8%となっており、暴力が潜在化していることがわかりました。

さらに、配偶者等からの暴力に対する認識については、ほとんどの項目で「どんな場合も暴力にあ

たると思う」の割合が高いものの、この割合が最も高い項目でも9割を超えておらず、暴力を容認する意識があることもうかがえました。

女性に対する暴力は、重大な人権侵害であり、男女共同参画社会を形成していく上で、克服すべき重要な課題です。これらの暴力の背景には、社会全体として根強く

残る男女の固定的な役割分担意識や男女間の経済格差、上下関係などが、個人の課題ではなく社会の構造的な問題であるという認識に立った取り組みが必要です。

女性サロン室

女性が自分らしく生きるために、あなたと一緒に考えます。ぜひご利用ください。

開催日 4月4日(水)・18日(水)

時間 13時30分～16時

場所 大口仲町旧安楽ヨシ子宅 女性サロン室連絡先

☎ 090・3016・3660

問い合わせ先 市企画調整課共生協働推進係 ☎ 1311 1128



特定健診大作戦

受診率 65%達成にご協力ください！



「特定健診大作戦」が実行されて5年目を迎える。作戦は順調だろうか。

この4年間、市民の方々に特定健診を受けていただくよう働きかけてきました。その結果、伊佐市国民健康保険では平成23年度は、受診率50%を越えました。しかし24年度の目標は65%です。そこで、健診を受けていただけるように、お得な情報を提供します。

作戦1 「早めにチェック お得な健診」

特定健診は、症状が出る前に異常を発見できる手段です。『ある日突然倒れた』『気づいたときは手遅れだった』ということの無いよう、毎年、健診でチェックすることが重要です！

作戦2 「年一回 お得な時間の使い方」

生活習慣病は、人々が気づかないうちに身体をおびやかすだけでなく、場合によっては長期間の治療、入院・手術が必要になるなど、

恐ろしい特性を持っています。元気で働き、生活するために、健康チェックのできる健診の日を、年1回は優先して欲しいと、作戦を実行しています。

作戦3 「健診特典 お得な健康サポート」

もし、健診で生活習慣病のリスクが高いと分かっても、心配は無用です。特定保健指導担当が健康づくりのサポートをしています。一人ひとりに合う運動や食事などを一緒に考え、健康づくりに取り組む作戦です。

国民健康保険以外の人（40歳以上74歳以下）は、勤務先または加入する各医療保険者へお問い合わせください。「特定健診大作戦」の期限まであと一年。伊佐市の人々の健康と健闘を祈つてるよ!!



◎ 国民健康保険加入者の特定健診の受診方法

①	集団健診	4月10日（火）～20日（金）大口元気こころ館 4月21日（土）～25日（水）菱刈総合保健福祉センター（まごし館） 受診希望者に受診券を送付していますが、受診券がなくても（申込みしていなくても）、期間中なら受診できます。 土・日も実施し、胃がん検診等（有料）も受診可能。タクシー助成券あり。	} 無料受診
②	情報提供 (H23より開始)	伊佐市内医療機関、水保医療センターに生活習慣病で定期通院中の人は、市が送付する情報提供票を本人承諾の上、病院に提出し、病院が検査項目を全て記載し市に送付すれば、特定健診を受診したことになります。※注	
③	個別健診	医療機関に定期的にかかっていない人は、伊佐市内契約医療機関、水保医療センター、人吉総合病院にて特定健診を無料受診できます。	
④	人間ドック	契約医療機関にて、市助成ドック（1日・女性・PETがん・脳）を受診すれば、特定健診を受けたことになります。	
⑤	職場健診	健診結果（特定健診項目）を市に提出すれば、特定健診を受診したことになります。	



いずれかの方法で受診してください

※注 情報提供に係る本人負担は無料。ただし、通常治療行為（診断、血液検査等）は、有料となります。

問い合わせ先

市健康増進課健康推進係

☎ 013111217

未曾有の大震災で被災した多くのまちの中で、偶然のようにつながった1本の絆。小さくても継続的に支援を続けてきた宮城県南三陸町へ、平成24年4月から1年間、伊佐市の職員2人が、派遣されました。

彼らは、同町が求める職種に対応し、震災復興計画策定と税務関連の職場へ配属されます。

南三陸町の今はどんな様子なのか。この「南三陸だより」では、派遣職員2人の近況などを連載します。

【南三陸町は、こんなまち】
平成17年10月、志津川町と歌津町がひとつになり、「南三陸町」が誕生しました。豊かな自然と人々の絆を大切にす南三陸町が、合併5周年の節目に制定した「町民憲章」を紹介します。

わたしたちは、この素晴らしい町に暮らしながら、共に成長してゆくことを

願ってここに希望の姿をうたいます。
海のように広い心で
魚のようにいきいき泳ごう
山のように豊かな愛で
繭のようにみんなを包もう
空のように澄んだ瞳で
川のように命をつなごう
大きな自然の手のひらに
抱かれている町 南三陸

※憲章は「前文」と4文節からなる「本文」で構成されています。



小倉史郎 主査
南三陸町復興企画課



上田恒静 主事
南三陸町町民税務課

伊佐の味
からだに栄養



おいしいものでいきいき笑顔になる

Vol.18

「大地の恵み、旬の素材の味をいかして…」

「かごしまのおかず（開港舎）」より



〈材 料〉（4人分）

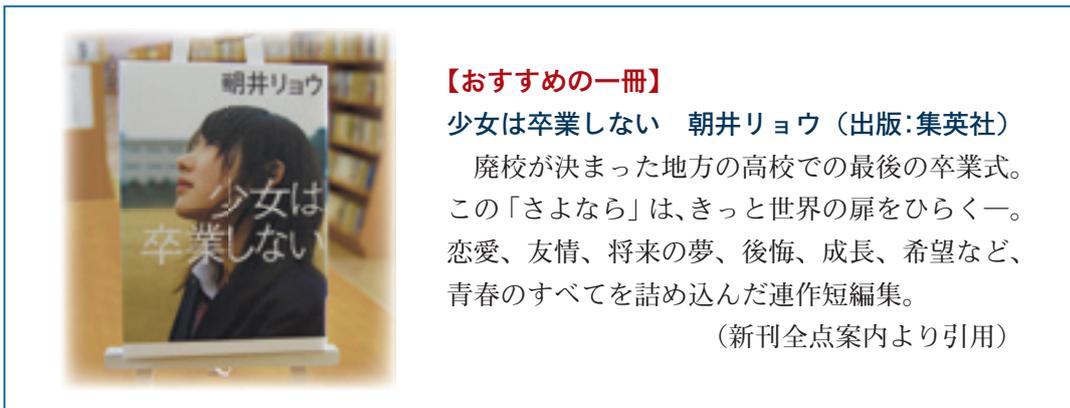
きゃべつ	300 g	鶏胸肉	250 g
塩	適量	酒	適量
A	練りからし	大さじ 1	
	ごま油	大さじ 1	
	塩	小さじ 2/3	
	香菜	適宜	

〈作り方〉

- ① きゃべつは芯を除いて6～7mm幅の細切りにする。
- ② 鶏肉は塩をすり込み、酒をからめてしばらくおき、こんがり焼く。
- ③ ボウルにAときゃべつを入れて混ぜ、しんなりしたら手で細かくさいた鶏肉とちぎった香菜を加えて混ぜる。



きゃべつ



【おすすめの一冊】

少女は卒業しない 朝井リョウ (出版:集英社)

廃校が決まった地方の高校での最後の卒業式。この「さよなら」は、きっと世界の扉をひらく一。恋愛、友情、将来の夢、後悔、成長、希望など、青春のすべてを詰め込んだ連作短編集。

(新刊全点案内より引用)

【ご利用案内】

伊佐市、旧横川町、湧水町、さつま町に在住か、伊佐市内に通勤・通学をしている人であれば借りられます。

図書利用カード作成のため、免許証など、本人を確認できるものをご持参ください。

開館時間

午前9時～午後6時(火曜日～土曜日)

午前9時～午後5時(日曜、祝日)

休館日

毎週月曜日(ただし、祝日の場合翌日)

年末年始(12月28日～1月4日)

【4月の休館日】

4月 2日(月)・9日(月)

16日(月)・23日(月)

【図書館へ献本】

新菌真智子さん (下目丸)

永山保雄さん (尾之上)

前田忠亮さん (新町)

【今月の新刊本(抜粋)】

【 児 童 】	
ゆめのスカイツリー	accototo
ちょうつがいきいきい	軽部武宏
トンネルをほる	エドワード・ミラー
東北んめえもんのうた	長谷川義史
【 一 般 】	
P K	伊坂幸太郎
とにかくうちに帰ります	津村記久子
厩橋	小池昌代
私の中の男の子	山崎ナオコーラ

【イベント情報】

図書館まつり

日 時 4月21日(土) 10:00～11:00

場 所 伊佐市立菱刈図書館

内 容 図書館ボランティア「おはなしミック」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、劇など

ふれあいメルヘンひろば

日 時 4月28日(土) 10:30～11:00

場 所 伊佐市立大口図書館

内 容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせなど

図書館ボランティア「ぎんなん」から会員募集

読書活動推進の一環として、市立図書館といっしょに、絵本や紙芝居など読み聞かせ活動を実施しています。

申込・問い合わせ先 大口図書館 ☎0417

問い合わせ先

大口図書館(大口ふれあいセンター内) ☎0417

菱刈図書館(菱刈ふるさといきがいセンター内) ☎3000



募 集

伊佐市道路作業員を募集します (失業対策事業)

仕事内容

市道等の除草作業及び側溝浚渫作業、市道の支障木の伐採

対象者

急激な経済情勢の変動により、離職を余儀なくされた人(健康な人)

雇用条件

伊佐市在住または5月末日までに伊佐市に住所を有する59歳までの人

雇用期間

6月1日～11月30日

勤務時間

8時30分～17時15分
(原則月曜日～金曜日)

賃 金

月額7,000円

※社会保険・雇用保険・労災保険有り

雇用人員

8人

申込方法

ハローワークを通して、「失業対策に伴う伊佐市道路作業員雇用願」、履歴書(市販のものに上半身写真貼付)及び離職票または雇用保険受給資格者証をご持参ください。

また、運転免許証をお持ちの人は、免許証の写しを添付してください。

なお、雇用願用紙は、市役所市民課(大口庁舎)・市地域総務課(菱刈庁舎)

にあります。

申込期限 4月23日(月)

面接日 詳細は後日連絡します。

提出・問い合わせ先

市建設課管理係(菱刈庁舎)

☎1311④2225

歯科衛生士嘱託員募集

職 種

歯科衛生士嘱託員

募集人員 1人

応募資格

①歯科衛生士の資格を有し、実務経験を3年以上有する人

②普通自動車運転免許を有する人

年 齢

昭和30年4月2日～昭和62年4月1

日までに生まれた人

業務内容

歯科口腔保健法に基づき、所属長が必要と認める業務

勤務時間 9時～17時

※ただし、業務によっては時間帯の変更があります。

勤務日数 原則として月17日

※土・日・祝日を除く

報 酬 月額136,000円

※健康保険、厚生年金、雇用保険あり

雇用期間 委嘱の日から年度末日まで

※ただし、更新あり

応募方法



自筆の履歴書(市販のものに上半身写真貼付)を提出してください。

申込期限 4月20日(金)

選考方法 面接

面接日 詳細は後日連絡します。

申込・問い合わせ先

市健康増進課保健指導係

☎1311④1212

試 験

危険物取扱者試験

危険物取扱者試験とその準備講習会を次のとおり実施します。

○危険物取扱者試験

試験日 6月10日(日) 10時開始

試験会場

鹿児島市・南九州市穎娃町・南九州市知覧町・薩摩川内市・出水市・始良市・鹿屋市・西之表市・奄美市・天城町

試験の種類

▽甲種 危険物取扱者

▽乙種 危険物取扱者(乙種1～6類)

▽丙種 危険物取扱者

願書受付

(1)消防試験センターへ郵送の場合

4月16日(月)～27日(金)

※当日消印まで有効

(2)消防本部・南消防署・菱刈分遣所

吉松分遣所へ申込み場合

4月16日(月)～26日(木)

(3)電子申請消防試験研究センターのホームページ(<http://www.shoubo-shiken.or.jp>)で申し込み場合

4月13日(金) 9時～

4月24日(火) 17時

○伊佐湧水危険物安全協会主催試験準備講習会

種 別 乙種第4類

日 時 5月27日(日) 9時～17時

場 所 伊佐市文化会館小ホール

受講料 2,300円(テキスト代含む)

※テキストのみの注文もできます。

受講申請

消防本部・南消防署・菱刈分遣所・吉松分遣所に受講料を添えて4月26日(木)までにお申し込みください。

問い合わせ先

伊佐湧水消防組合消防本部予防課危険物係

☎0119

訂正とお詫び

広報いさお知らせ版3月15日号4頁の「伊佐市カレンダー」で、4月1日に健康相談を誤って掲載いたしました。正しくは、9日(月)10時～11時30分(まごし館)です。訂正し、お詫び申し上げます。



誕生



(2月2日～2月29日受付分)

- 稲留 麗羅 (忍・本城町)
- 小嶋 明里 (春樹・下手浜場)
- 小水流 綾乃 (真悟・上新町)
- 下村 凜 (美鈴・岩坪)
- 立尾 稀 (忍・堺町)
- 西川 洋叶 (大史・山田)
- 福岡 渉 (哲也・重留西)
- 松元 雅治 (清治・東戸切)
- 山口 颯 (航平・大島南)
- 山本 暖梨 (聡司・牛尾)

おくやみ



(2月1日～2月29日受付分)

- 大口地区
- 有下 チエ (陣之尾)
- 池ノ上 セキ (里町)
- 市来 義秀 (水ノ手)
- 伊東 伯弥子 (里町)
- 岩下 迪生 (下目丸)
- 上井 アキノ (舟ノ川)
- 上橋 アキノ (郡山)
- 川越 松雄 (浜里)
- 瀬戸口 澄子 (水ノ手)
- 戸田 ユキ子 (中元町)

- 中村 高澄 (上元町)
- 中村 譲 (大田)
- 野口 正人 (山ノ口)
- 日當 ハツ子 (上新町)
- 藤崎 毅 (西水流)
- 丸田 ツル子 (里町)
- 山野地区
- 山下 ミツ子 (春村)
- 高野 季盛 (石井)
- 萩原 重利 (上之馬場)
- 脇岡 メイ (井立田)
- 細樅 恵子 (平原前)
- 宮崎 ユキエ (敬寿園)
- 吉永 正 (向江)
- 羽月地区
- 有馬 豊子 (大島北)
- 石本 勉 (田代)
- 岩切 信一 (上ノ馬場)
- 内山 弘 (下殿)
- 帖佐 家光 (下ノ木場)
- 中間 キミ (園田)
- 西太良地区
- 児玉 國一 (中央)
- 中村 アツ子 (田原)
- 野涯 けい子 (堂山)
- 丸目 シズ子 (堂山)
- 菱刈地区
- 大山 フヂ子 (猶原)
- 上田 ハツ子 (産野)
- 坂留 道徳 (楠原下)
- 末山 チモ (楠原下)

- 園田 キクエ (薬師)
- 竹内 サチ子 (前目麓)
- 中間 直巳 (花北下)
- 楯元 ミトリ (重留西)
- 濱場 静枝 (下荒田)
- 挽田 アツ子 (啓明園)
- 牧野 カズ子 (前目宇都)
- 埴 ちる子 (大山口)

【今月の表紙】



3月22日、市内16小学校で行われた卒業式の中で、全校児童が2人の山野西小と羽月北小の様子です。
4月から新入生がいいため、山野西小では閉校式、羽月北小では休校式が行われました。両校の式典は、卒業生をはじめ、ゆかりのある人々が集まり、「忘れたくない」と心を込めて歌った校歌の大合唱が会場に響きました。映像をもとに学校の歴史やこれまでの思い出を振り返ると、別れを惜しみ涙する人が多く、感慨深い式典となりました。

ありがとう！山野西小学校
また会おう！羽月北小学校

広告

パソコンの事なら何でも！
修理・設定・レンタル
ご自宅まで出張致します

シニア・初心者向け **教室** 生徒募集

パソコン

月・水コース 火・木コース 夜間コース

お問い合わせは 株式会社 **エス・テー・ラボ**
022-0080

広告

新築 完成 しました。

太陽光発電のある暮らし

建築設計・施工・製材・水道・建材・サッシ・浄化槽・太陽光発電等
住所：伊佐市大口小木原 899 TEL 0995-22-0425
HP <http://takeshitanoie.jp> mail : ytake@takeshitanoie.jp

提携銀行(商銀・商銀・JA)の場合、金利がお得に。
長期優良住宅・フラット35・35Sも可能

株式会社 **タケシタ**
タケシタの家造り 検索

nagomi no hiroba

このコーナーでは、皆さんからの「こころ和む話題」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆ 字数 200 文字以内（文章は、必要に応じて添削する場合があります）
- ◆ 住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム（記入がない場合イニシャルで掲載します）を記入の上、市広報係までご投稿ください
- ◆ 投稿は、はがき・封書・メールまたは直接広報係へ
- ◆ 締切は、毎月 10 日
- ※ 営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
- ※ 紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
 伊佐市大口里1888番地
 市総務課広報係(大口庁舎)
 「和みのひろば」係
 ☎ 1311
 ☎ 1116・1117
 ✉ koho@city.isa.le.jp



3月に市内の小学校一つが閉校、一つが休校になりました。地域コミュニティの中心である小学校に子どもがいなくなるのはとても淋しいことですが、少子化で児童数が減っているのは現実です。でも、地域コミュニティで元気をだして、盛り上げていきましょう。そうしないと伊

小学校を卒業する次男に1年生の時の写真が欲しいと言われ、パソコンの中の写真を開いてみた。入学式で撮った写真に小さなまだあどけない子どもと隣に立つ大きな自分。当時の体重は88kg。一番太っていた頃だ。卒業式で同じ写真を撮って比べると、大きく成長した子どもと、67kgと細く小さくなった自分。嬉しさと寂しさが混ざる複雑な気分。自分は成長してるかなと考えてしまう春である。さあ、今夜もウォーキング頑張ろう。
 (大口 陸王 46歳)

佐市も元気がなくなっちゃおうよ!!
 (羽月北 うさぎころ 48歳)

鹿児島デザイン博覧会の伊佐市ブースで、プライベートらしい榎木孝明さんをお見かけしました。今までも遠巻きに見たことあるのですが、こんなに近くで見ただのは初めて！生の榎木さんを見た感想はとにかく背が高い！かっこいい！
 しかも、私を含めたファンの方との握手や写真撮影などにも快く応じてくださり、うっとりしました。
 まだその余韻に浸っています。
 (大口 イケメン好き 41歳)

榎木さんは、伊佐市の「ふるさと大使」ですから、いろんなイベントでお手伝いしてくださいませ。素敵な方ですよ。



人口のうごき (住民基本台帳から)

H24. 3. 1 現在 (前月比)

総人口	29,517 人	(- 54)
男	13,662 人	(- 17)
女	15,855 人	(- 37)
世帯数	14,210 世帯	(- 27)



編集後記

「お姉ちゃんでしょっ」と言われていた時代から30年余りが経ち、今、街中での言葉を耳にすると「お姉ちゃんだから我慢しなきゃいけないの？」と聞き返したくなってしまう。確かに下の子の世話で手一杯のときには、上の子まで手がかかってしまうのでは、親はストレスを感じてしまうもの。言っただけじゃないとわかっていても声を荒げてしまう。
 「子育てにやさしいまち」を目指す伊佐市がつくった「十曾こどもの森」は、自然体験ができる素晴らしい環境が整っていて、子どもも大人も成長できる場所です。昆虫を捕まえたこと、自分で焼いたピザを食べたこと、夜空の星を見ながら入った露天風呂のこと、自然体験が豊富な子どももほど、「道徳観・正義感」が身につく傾向にあるそうですから、子どもには生きる力を学ぶ場として、大人には自らを見つめなおす場として、いろいろな用途、機会を利用してみてください。